

# 地方創生の推進等に関する基金管理

## 【10か年方針】

積立・活用に関わる目標額・期間

～ 第10期総合計画・総合戦略の実行性確保に向けて ～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



一人ひとりの行動が未来につながる  
SDGs x 根室市

2025年(令和7年)2月改定  
根室市総合政策部





根室発、ふるさとへの心。

## 「ふるさと応援寄附条例」に基づく 基金の管理運用方針

### 【改定のポイント】

# 地方創生の推進等に関する基金管理

## 【背景】

- 総合計画の実行性を確保するため、ふるさと応援指定寄附金を原資として「根室市ふるさと応援寄附条例(平成20年条例第18号)」に基づく**基金を造成・積立し、所要の財源確保とその計画的な活用に努めている**ところ。
- これら基金については、第1次(平成29年度から3か年)及び第2次(令和元年度から2か年)並びに第3次(令和3年度から4か年)にわたって管理運用方針を定めて運用した結果、それぞれ概ね順調に進捗し、令和6年度末をもって方針に定めた基金の積立目標額(200億円)に達する見込み。
- このたび、第4次(令和7年度から10か年)における管理運用方針を定め、**新たにスタートする「第10期根室市総合計画(令和7年3月策定)」の実行性を確保するための計画的な積立・処分の運用方針を示す。**
- なお、この先20年間における運用も見据えつつ、令和17年度以降の次期総合計画の推進に資する財源として所要の基金残高の確保を目指す。

## 【整理・見直しに当たり考慮した点】

### <運用の「持続性」「実行性」を確保するために行った整理等>

- ✓ 長期展望(20年間)に立った活用(処分)見通しの提示
- ✓ 中期展望(10年間)に立った受入れ(積立)見通しの提示
- ✓ 第10期総合計画の実行性確保のため、令和16年度までの**10か年の方針としつつも3~5年毎の方針見直しを前提**にとりまとめ

### <外部要因など「環境変化」に対応するために行った整理等>

- ✓ 単年度当たりの受入寄附金は、一定の範囲で増減が見込まれるものの10か年で単年度平均125億円の見通しに変化なし
- ✓ 物価の継続的な上昇と人手不足が深刻であり、すべての基金の活用(処分)計画に影響を与えかねないため積立計画を再試算
- ✓ 民間活力の促進なども見据えた投資支援充実のための基金造成
- ✓ 地域医療の安定化に向けた資金需要への対応
- ✓ 多くの財政負担が見込まれる体育館建設に向けた資金需要への対応

など

重点・主要  
方針改定

## 主な改定ポイント

### point-1

第10期総合計画に掲げる共創のまちづくり推進のため、「(仮称)ふるさと応援・共創プロジェクト支援基金」の造成

### point-2

地域医療を取り巻く環境に鑑み、提供体制の維持・確保のための「ふるさと応援・地域医療安定化基金」の強化

### point-3

総合体育館の早期建設の具現化に向けた財源確保のため、「総合体育館建設基金」積立計画の加速化

など



根室発、ふるさとへの心。

## 「ふるさと応援寄附条例」に基づく 基金の管理運用方針

### 【実績・目標】

# 基金の管理運用方針【目標】（全体計画/13基金）

## 積立・活用目標（13基金）

### 【実績】

平成27年度から10年間で基金に約921.8億円を積立し、そのうち約691.7億円の活用(処分)を図った一方、令和6年度末までに約230.2億円の残高を確保した。

<単位：億円>

区分	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	計	単年
積立	12.9	33.0	39.7	49.6	65.9	125.5	145.8	175.9	125.5	148.0	921.8	92.2
処分	7.3	20.1	27.9	35.5	49.2	86.9	113.0	132.8	100.2	118.8	691.7	69.2
残高	5.7	18.6	30.4	44.5	61.2	99.8	132.6	175.7	201.0	230.2	—	—

注) 上記の額は、ふるさと納税の募集に要する費用を含む。

### 【目標】

令和6年度末における基金残高約230.2億円に対して、令和7年度から10年間で約1,250.0億円を積立し、そのうち「第10期根室市総合計画(10か年計画)」の最終年次である令和16年度末までに約1,124.5億円の活用(処分)を図る。

その一方、令和16年度末時点において次期総合計画の推進に資する財源として約355.7億円の残高を確保した上で令和26年度末までに約349.1億円の活用(処分)を見込む。

**<積立目標約1250.0億円、活用計画約1124.5億円> R16年度末：基金残高約355.7億円**

<単位：億円>

区分	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	計	単年
積立	125.0	125.0	125.0	125.0	125.0	125.0	125.0	125.0	125.0	125.0	1250.0	125.0
処分	105.5	110.6	131.2	128.7	109.9	106.0	106.0	106.0	106.0	114.6	1124.5	112.4
残高	249.7	264.1	257.9	254.2	269.3	288.3	307.3	326.3	345.3	355.7	—	—

<単位：億円>

区分	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	計	単年
積立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
処分	34.9	34.9	34.9	34.9	34.9	34.9	34.9	34.9	34.9	34.9	349.1	34.9
残高	320.8	285.9	251.0	216.1	181.2	146.2	111.3	76.4	41.5	6.6	—	—

注) 上記の額は、ふるさと納税の募集に要する費用を含む。

# 基金の管理運用方針【目標】（個別計画/2条基金、3条基金）

## 条例第2条関係（9基金）

### 【実績】

平成27年度から10年間で基金に約867.6億円を積立し、そのうち約664.2億円の活用(処分)を図った一方、令和6年度末までに約203.7億円の残高を確保した。

<単位：億円>

区分	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	計	単年
積立	11.9	29.5	35.1	45.0	55.3	116.8	139.8	169.9	120.5	143.8	867.6	86.76
処分	7.3	20.1	26.2	32.2	47.5	82.6	111.4	128.5	94.9	113.5	664.2	66.42
残高	4.7	14.1	23.0	35.8	43.6	78.0	106.4	147.8	173.4	203.7	-	-

注) 上記の額は、ふるさと納税の募集に要する費用を含む。

### 【目標】

令和6年度末における基金残高約203.7億円に対して、令和7年度から10年間で約1,200.0億円を積立し、そのうち「第10期根室市総合計画(10か年計画)」の最終年次である令和16年度末までに約1,055.6億円の活用(処分)を図る。

その一方、令和16年度末時点において次期総合計画の推進に資する財源として約348.1億円の残高を確保した上で令和26年度末までに約345.0億円の活用(処分)を見込む。

**a. 積立目標 約1200.0億円/10か年**

**b. 活用計画 約1400.6億円/20か年** (令和6年度末基金残高約203.7億円を含む)

<単位：億円>

区分	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	計	単年
積立	108.7	108.7	109.7	124.7	124.7	124.7	124.7	124.7	124.7	124.7	1200.0	120.0
処分	101.6	108.4	100.6	99.4	109.4	105.5	105.5	105.5	105.5	114.2	1055.6	105.5
残高	210.8	211.1	220.2	245.5	260.8	280.0	299.2	318.4	337.6	348.1	-	-

区分	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	計	単年
積立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
処分	34.5	34.5	34.5	34.5	34.5	34.5	34.5	34.5	34.5	34.5	345.0	34.5
残高	313.7	279.2	244.8	210.3	175.9	141.4	107.0	72.5	38.1	3.6	-	-

注) 上記の額は、ふるさと納税の募集に要する費用を含む。

## 条例第3条関係（4基金）

### 【実績】

平成27年度から10年間で基金に約54.2億円を積立し、そのうち約27.5億円の活用(処分)を図った一方、令和6年度末までに約26.5億円の残高を確保した。

<単位：億円>

区分	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	計	単年
積立	1.0	3.5	4.6	4.6	10.6	8.7	6.0	6.0	5.0	4.2	54.2	5.4
処分	-	-	1.7	3.3	1.7	4.3	1.6	4.3	5.3	5.3	27.5	3.4
残高	1.0	4.5	7.4	8.7	17.6	21.8	26.2	27.9	27.6	26.5	-	-

### 【目標】

令和6年度末における基金残高約26.5億円に対して、令和7年度から10年間で約50.0億円を積立し、そのうち「第10期根室市総合計画(10か年計画)」の最終年次である令和16年度末までに約68.9億円の活用(処分)を図る。

その一方、令和16年度末時点において次期総合計画の推進に資する財源として約7.6億円の残高を確保した上で令和26年度末までに約4.6億円の活用(処分)を見込む。

**a. 積立目標 約50.0億円/10か年**

**b. 活用計画 約73.5億円/20か年** (令和6年度末基金残高約26.5億円を含む)

<単位：億円>

区分	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	合計	単年
積立	16.3	16.3	15.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	50.0	5.0
処分	3.9	2.2	30.6	29.3	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	68.9	6.9
残高	38.9	53.0	37.7	8.7	8.5	8.3	8.1	7.9	7.7	7.6	-	-

区分	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	合計	単年
積立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
処分	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	4.6	0.5
残高	7.1	6.7	6.2	5.8	5.3	4.8	4.4	3.9	3.5	3.0	-	-



## ＜特定目的基金の積立目標（第4次）＞

- ✓ 対象基金 「根室市ふるさと応援寄附条例」第2条及び第3条に規定する13基金
- ✓ 積立目標【金額/期間】 約1,250.0億円／10か年(開始：令和7年度、完了見込：令和16年度(第10期総合計画終期))
- ✓ 活用計画【金額/期間】 約1,473.6億円／20か年(令和7年度～令和26年度)
- ✓ 積立目標・活用計画の見直し 毎年度の積立実績等を踏まえ3～5年毎の見直しを前提

## ＜今回の積立目標見直しの内容＞

- a. 「全基金」について、令和17年度以降における次期総合計画の推進を見据え、所要の基金残高を確保するための対応【R16年度末基金残高：355.7億円確保】
- b. 「(仮称)ふるさと応援・共創プロジェクト支援基金」を造成し、官民がそれぞれの特徴を活かしながら地域課題を解決していく仕組みづくりへの対応【新規】
- c. 「ふるさと応援・地域医療安定化基金」について、地域医療を取り巻く環境変化に伴い、10年間にわたる基金の積増し計画を強化する対応【強化】
- d. 「総合体育館建設基金」について、基本設計の内容等を踏まえ、R7年度から3か年にわたり積増し計画を加速する対応【加速化】

### ■ 基金別の積立目標額

基金の名称	R6年度末 現在高 (a)	R7～R16年度（第10期総計）		R16年度末 現在高(見込み) (d) =(a)+(b)-(c)	R17～R26年度（第11期総計）		R26年度末 現在高(見込み) (g) =(d)+(e)-(f)	
		<積立> 目標額 (b)	<処分> 活用額 (c)		<積立> 目標額 (e)	<処分> 活用額 (f)		
第2 条 関 係	1. 根室市ふるさと応援基金	94.4億円	675.0億円	727.5億円	41.9億円	—	41.5億円	0.4億円
	2. 根室市ふるさと応援・子ども未来基金	20.8億円	16.0億円	18.2億円	18.6億円	—	18.0億円	0.6億円
	3. 根室市ふるさと応援・地域医療安定化基金	49.8億円	353.0億円	201.6億円	201.2億円	—	200.9億円	0.2億円
	4. 根室市ふるさと応援・人材確保対策安定化基金	7.6億円	38.0億円	22.7億円	23.0億円	—	22.5億円	0.5億円
	5. 根室市ふるさと応援・公共交通維持安定化基金	9.5億円	25.0億円	17.5億円	17.0億円	—	16.4億円	0.6億円
	6. 根室市ふるさと応援・交流人口拡大促進基金	12.3億円	38.0億円	25.3億円	24.9億円	—	24.9億円	0.0億円
	7. 根室市ふるさと応援・屋内遊戯設備整備運営基金	4.1億円	0.0億円	1.4億円	2.6億円	—	1.5億円	1.2億円
	8. 根室市ふるさと応援・漁業資源増大対策強化基金	5.1億円	35.0億円	21.3億円	18.9億円	—	18.8億円	0.1億円
	9. 根室市ふるさと応援・共創プロジェクト支援基金	0.0億円	20.0億円	20.0億円	0.0億円	—	0.0億円	0.0億円
<b>小計</b>	<b>203.6億円</b>	<b>1200.0億円</b>	<b>1055.5億円</b>	<b>348.1億円</b>	<b>—</b>	<b>344.5億円</b>	<b>3.6億円</b>	
第3 条 関 係	10. 根室市防災対策基金	9.5億円	1.0億円	5.9億円	4.6億円	—	3.8億円	0.8億円
	11. 根室市図書館図書充実基金	0.9億円	1.0億円	0.8億円	1.1億円	—	0.8億円	0.3億円
	12. 根室市公共施設等維持補修基金	2.3億円	1.0億円	1.5億円	1.8億円	—	0.0億円	1.8億円
	13. 根室市総合体育館建設基金	13.9億円	47.0億円	60.8億円	0.1億円	—	0.0億円	0.1億円
<b>小計</b>	<b>26.6億円</b>	<b>50.0億円</b>	<b>69.0億円</b>	<b>7.6億円</b>	<b>—</b>	<b>4.6億円</b>	<b>3.0億円</b>	
<b>合計</b>	<b>230.2億円</b>	<b>1250.0億円</b>	<b>1124.5億円</b>	<b>355.7億円</b>	<b>—</b>	<b>349.1億円</b>	<b>6.6億円</b>	



根室発、ふるさとの心。

## 《第2条関係》

**ふるさと応援基金、  
並びに未来創生に関する基金の運用**

**【中長期：9基金管理計画】**

# 1. 根室市ふるさと応援基金

— 誰もが住み続けられる、住みたいと思えるまちづくりのために必要なこと —  
**福祉、教育環境の充実など根室市総合計画の着実な推進**

## 基金積立目標 (R7-R16)

- 基金設置日 平成20年3月設置

【基金名称】

**根室市ふるさと応援基金**

【対象施策】

**総合計画等に掲げるまちづくり・福祉事業全般、北方領土関連の啓発・振興対策のほか、その他寄附者の意向を踏まえて市長が必要と認める事業等**

- 現在高 約94.4億円/R6年度末
- 積立目標 約675.0億円/R7年度から10か年
- 単年度当たり積立見込額 約56.2～72.2億円
- 次期総合計画に確保する残高 約41.9億円

## 将来活用計画 (R7-R26)

- 基金繰入金総額 約769.0億円/20か年

＜基金繰入金を活用する主な事務事業＞

単年度当たり繰入額： 約6,859.9百万円

- ✓ ふるさと納税業務推進 6,250.0百万円
- ✓ 結婚新生活支援 42.9百万円
- ✓ 高齢者見守り支援 33.6百万円
- ✓ 高齢者バス乗車券交付 17.8百万円
- ✓ 小・中学校教育環境整備等 65.8百万円
- ✓ 高校生ICT教育支援 31.7百万円
- ✓ 北方領土返還運動・振興対策 79.4百万円
- ✓ まちの賑わいづくり等経済振興 127.3百万円
- ✓ 合併処理浄化槽設置補助 13.8百万円
- ✓ その他地域の振興対策等 197.6百万円

注) 上記の基金繰入額は、令和7年度当初予算ベースによる。

## 2. 根室市ふるさと応援・子ども未来基金

— 子どもを安心して生み育てることができる環境づくりのために必要なこと —  
**子ども医療費の助成など子育て世代の経済的な負担軽減の推進**

### 基金積立目標 (R7-R16)

- 基金設置日 平成30年1月設置

【基金名称】

**根室市ふるさと応援・子ども未来基金**

【対象施策】

**少子化対策に関する施策の内、子育て世帯等の経済的負担軽減の持続展開に資する施策**

- 現在高 約20.8億円/R6年度末
- 積立目標 約16.0億円/R7年度から10か年
- 単年度当たり積立見込額 約1.6億円
- 次期総合計画に確保する残高 約18.6億円

### 将来活用計画 (R7-R26)

- 基金繰入金総額 約36.6億円/20か年

＜基金繰入金を活用する主な事務事業＞

単年度当たり繰入額： 約194.3百万円

- ✓ 学校給食費無償化・給食充実 91.5百万円
- ✓ 保育・副食費等無料化 26.6百万円
- ✓ 出産祝金支給 11.0百万円
- ✓ 子ども医療費助成 22.2百万円
- ✓ みらいのアスリートなど応援助成 10.4百万円
- ✓ 不育、不妊症治療費助成 2.6百万円
- ✓ その他子育て環境整備 30.0百万円

注) 上記の基金繰入金は、令和7年度当初予算ベースによる。

# 3. 根室市ふるさと応援・地域医療安定化基金

— 住み慣れた地域で安心して暮らすことができる環境づくりのために必要なこと —  
**医療体制の維持など市立根室病院の経営健全化の推進**

## 基金積立目標 (R7-R16)

- 基金設置日 平成30年1月設置

【基金名称】

**根室市ふるさと応援・地域医療安定化基金**

【対象施策】

**地域医療確保対策に関する施策の内、安心して子どもを産み育てるための周産期医療の環境充実、並びに医療体制の維持など地域医療の安定提供に資する施策**

- 現在高 約49.8億円/R6年度末
- 積立目標 約353.0億円/R7年度から10年間
- 単年度当たり積立見込額 約35.3億円
- 次期総合計画に確保する残高 約201.2億円

## 将来活用計画 (R7-R26)

- 基金繰入金総額 約402.5億円/20年間

＜基金繰入金を活用する主な事務事業＞

単年度当たり繰入額： 約2,042.7百万円

- ✓ 病院会計支出金 2,000.0百万円
- ✓ 地域医療対策推進 29.7百万円
- ✓ 診療所整備 13.0百万円

注) 上記の基金繰入金は、令和7年度当初予算ベースによる。

# 4. 根室市ふるさと応援・人材確保対策安定化基金

— 人が支える「保健」「医療」「福祉」「幼児教育」等の基盤整備のために必要なこと —  
**修学資金の貸付など専門人材の育成・確保対策の推進**

## 基金積立目標 (R7-R16)

- 基金設置日 平成30年1月設置

### 【基金名称】

**根室市ふるさと応援・人材確保対策安定化基金**

### 【対象施策】

**人材確保対策に関する施策の内、医療、福祉、介護、幼児教育等の現場を支える専門人材の安定確保と育成に資する施策**

- 現在高 約7.6億円/R6年度末
- 積立目標 約38.0億円/R7年度から10か年
- 単年度当たり積立見込額 約3.8億円
- 次期総合計画に確保する残高 約23.0億円

## 将来活用計画 (R7-R26)

- 基金繰入金総額 約45.2億円/20か年

### ＜基金繰入金を活用する主な事務事業＞

**単年度当たり繰入額： 約223.8百万円**

- ✓ 医療・介護従事者修学資金 91.8百万円
- ✓ 看護師確保対策 20.4百万円
- ✓ 中小企業等人材確保対策 54.5百万円
- ✓ 幼稚園教諭等修学資金他 9.0百万円
- ✓ 救急救命士養成 4.6百万円
- ✓ 介護職員資格取得費助成等 13.8百万円
- ✓ 就農応援・人材育成 15.0百万円
- ✓ エゾシカ有害駆除人材確保 6.6百万円
- ✓ その他雇用促進支援他 8.1百万円

注) 上記の基金繰入金は、令和7年度当初予算ベースによる。

# 5. 根室市ふるさと応援・公共交通維持安定化基金

－ 市民の日常生活を支える持続可能な交通体系維持のために必要なこと －  
**市内バス路線、JR花咲線など生活路線の確保対策の推進**

## 基金積立目標（R7-R16）

- 基金設置日 平成30年1月設置

### 【基金名称】

**根室市ふるさと応援・公共交通維持安定化基金**

### 【対象施策】

**地域交通の維持確保対策に関する施策の内、市内交通体系の維持、広域交通ネットワークの充実、交通事業者の経営基盤強化に資する施策**

- 現在高 約9.5億円/R6年度末
- 積立目標 約25.0億円/R7年度から10か年
- 単年度当たり積立見込額 約2.5億円
- 次期総合計画に確保する残高 約17.0億円

## 将来活用計画（R7-R26）

- 基金繰入金総額 約33.9億円/20か年

### ＜基金繰入金を活用する主な事務事業＞

**単年度当たり繰入額： 約238.2百万円**

- ✓ 生活交通路線維持対策補助 50.2百万円
- ✓ 中標津空港利用促進負担金 21.6百万円
- ✓ 根室本線花咲線確保対策 93.4百万円
- ✓ AIオンデマンド交通確保対策 73.0百万円

注) 上記の基金繰入金は、令和7年度当初予算ベースによる。

# 6. 根室市ふるさと応援・交流人口拡大促進基金

— 定住人口の減少による市中経済への影響を最小化するために必要なこと —

## 国内外の観光客や長期滞在者など交流人口の誘客強化

### 基金積立目標 (R7-R16)

- 基金設置日 平成30年1月設置

【基金名称】

根室市ふるさと応援・交流人口拡大促進基金

【対象施策】

観光振興・移住交流に関する施策の内、  
誘客資源の開発、受入れ体制の整備、  
情報発信力の強化に資する施策

- 現在高 約12.3億円/R6年度末
- 積立目標 約38.0億円/R7年度から10か年
- 単年度当たり積立見込額 約3.8億円
- 次期総合計画に確保する残高 約24.9億円

### 将来活用計画 (R7-R26)

- 基金繰入金総額 約50.2億円/20か年

＜基金繰入金を活用する主な事務事業＞

単年度当たり繰入額： 約193.4百万円

- ✓ 地域おこし協力隊受入 92.6百万円
- ✓ さんま・かに祭り等観光事業振興 26.6百万円
- ✓ 春国岱原生野鳥公園管理 16.8百万円
- ✓ バードウォッチング観光推進 10.1百万円
- ✓ 観光・物産首都圏PR 8.1百万円
- ✓ 移住交流促進 14.0百万円
- ✓ その他交流人口拡大促進 25.2百万円

注) 上記の基金繰入金は、令和7年度当初予算ベースによる。

# 7. 根室市ふるさと応援・屋内遊戯設備整備運営基金

－ ふるさと納税の夢ある活用を実現するために必要なこと －

## 市民要望の最も高い子ども向け屋内遊戯場の開設・運営

### 基金積立目標（R7-R16）

- 基金設置日 平成30年1月設置

【基金名称】

根室市ふるさと応援・屋内遊戯設備整備  
運営基金

【対象施策】

少子化対策に関する施策の内、子ども向け  
屋内遊戯設備の整備、並びにその管理運  
営に要する施策

- 現在高 約4.1億円/R6年度末
- 積立目標 ー 億円/R7年度から10か年
- 単年度当たり積立見込額 ー 億円
- 次期総合計画に確保する残高 約2.6億円

### 将来活用計画（R7-R26）

- 基金繰入金総額 約2.9億円/20か年

＜基金繰入金を活用する主な事務事業＞

単年度当たり繰入額： 約13.8百万円

✓ 管理運営費用 13.8百万円

注) 上記の基金繰入金は、令和7年度当初予算ベースによる。

# 8. 根室市ふるさと応援・漁業資源増大対策強化基金

－ 浜の再生に向けた競争力の強化促進を実現するために必要なこと －  
**ホタテ稚貝放流など沿岸漁業資源の増大対策の強化**

## 基金積立目標（R7-R16）

- 基金設置日 平成30年1月設置

【基金名称】

**根室市ふるさと応援・漁業資源増大対策強化基金**

【対象施策】

**沿岸漁業振興対策に関する施策の内、ホタテ、タコ、ホッカイエビ、花咲カニ等の資源増大やベニザケ養殖研究の推進に資する施策**

- 現在高 約5.1億円/R6年度末
- 積立目標 約35.0億円/R7年度から10年間
- 単年度当たり積立見込額 約3.5億円
- 次期総合計画に確保する残高 約18.9億円

## 将来活用計画（R7-R26）

- 基金繰入金総額 約40.1億円/20年間

＜基金繰入金を活用する主な事務事業＞

単年度当たり繰入額： 約390.4百万円

- ✓ 陸上・海面養殖研究開発 141.1百万円
- ✓ 資源増大に取り組む漁業者支援 120.0百万円
- ✓ 栽培漁業研究センター運営 41.0百万円
- ✓ ホタテ等沿岸資源増大対策 65.4百万円
- ✓ 産学官連携促進 1.0百万円
- ✓ その他漁業振興対策 21.9百万円

注) 上記の基金繰入金は、令和7年度当初予算ベースによる。

# 9. 根室市ふるさと応援・共創プロジェクト支援基金 【新設】

— まちの賑わい創出と活動の場づくりなど共創のまちづくり推進のために必要なこと —

## NPO法人・企業等の活動資金調達を通じた地域活性化の促進

### 基金積立目標 (R7-R16)

- 基金設置日 2025年(令和7年)3月予定

【名称】

根室市ふるさと応援基金・共創プロジェクト  
支援基金 (愛称：ねむろ“共創”のまちづくり元気ファンド)

【目的】

クラウドファンディング型ふるさと納税等を活用し、  
市がNPO法人・企業等の取組みに対する  
指定寄附を当該基金に受入れるとともに、  
調達した資金を当該法人等に交付するための  
管理基金とする

- 初年度積立額 約2.0億円/1か年(a)
- 単年度当たり積立見込額 約2.0億円/9か年(b)
- 積立目標 約20.0億円/10か年(c=a+b)

注1) 単年度当たり積立見込額には約1億円のCF分を含む。

### 将来活用計画 (R7-R26)

- 基金繰入金総額 約20.0億円/20か年

＜基金繰入金を活用する施策・事務事業＞

単年度当たり繰入額： 採択応じて

(仮称)共創支援型補助金交付 【創設】

【対象者】

共創のまちづくりパートナーとして連携する  
NPO法人・企業等

【対象事業】

新総合計画重点プロジェクトに掲げる施策、  
又公共施設グランドデザイン構想に掲げる  
施策の内、その推進に寄与する民間主体の  
施設整備等

注1) 上記の基金繰入額は、案件の発生に基づいて、必要の都度  
当初・補正予算において措置する。



根室発、ふるさとへの心。

## 「根室市ふるさと応援・ 共創プロジェクト支援基金」の 概要について

(愛称)

## ねむろ“共創”のまちづくり元気ファンド

# ねむろ“共創”のまちづくり元気ファンド 【検討の背景】

- 新しい総合計画（第10期根室市総合計画）は、「共創」をテーマに2025年4月からスタート。
- 計画策定の過程において、若者にも女性にも選ばれる根室づくりに向け、「自分たちのまちは、自分たちで、創り、良くし、自発的に共に楽しむ」ことの重要性をとく多くの意見あり。
- 市民、市民活動団体、サークル活動団体、及び企業等における自発的なまちづくりへの参画意識を高めるために、まちづくり活動を取り巻く支援制度の再点検を行い改善を試みた。

## サークル・ボランティア活動支援型

根室市人づくりまちづくり基金  
1995年3月設置

- 制度 根室市人づくりまちづくり補助金交付
- 目的 地域コミュニティの活性化  
健康で文化的な市民生活の向上
- 対象 **市民団体に限る**
- 用途 イベント事業に要する消耗品ほか
- 補助額 **上限50万円**～500万円
- 補助率 4分の3以内～
- 期間 **3か年**

### 【見直し・拡充(案)】

- 補助上限引上げ **上限100万円～200万円**
- 期間延長 **2025年から10か年**
- その他 PJ枠、施設整備枠の廃止

## 法人事業との共創型

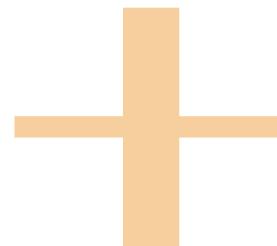
(仮称)根室市共創プロジェクト支援基金  
2025年3月設置【予定】

- 制度 (仮称)共創プロジェクト支援補助金交付
- 目的 民間におけるまちづくりへの参画促進  
まちづくりにおける官民連携の強化
- 対象 **NPO法人・企業等**
- 用途 **施設整備ほか**
- 補助額 **上限3億円**
- 補助率 2分の1以内(最大10分の10以内)
- 期間 1法人につき1プロジェクト

### 【特徴】

- 従来の「人づくりまちづくり補助金」ではカバーできないNPO法人・企業等と共創する新たな枠組み

30年経過



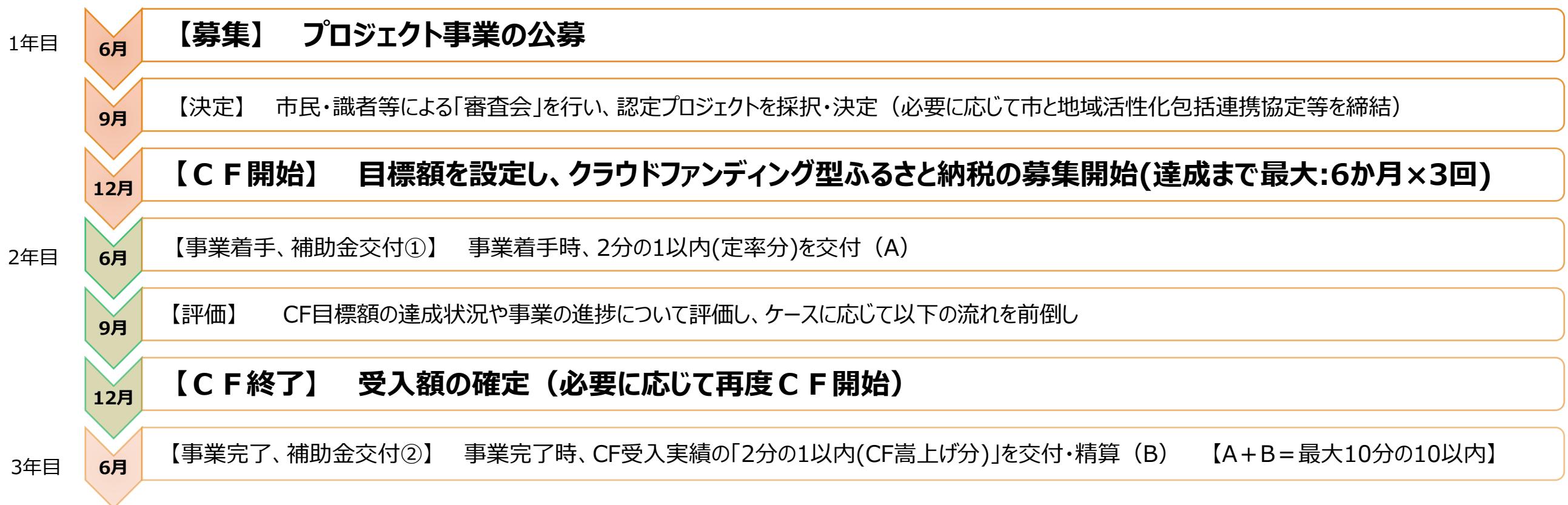
再点検  
見直し  
新設など

「共創」とは、様々な立場の市民皆様と行政が対話しながら、共に新しい価値を創り、地域課題の解決を目指す概念。

# ねむろ“共創”のまちづくり元気ファンド 【運用フロー①】

- 市は、元気ファンドの運用に当たって、「**根室市ふるさと応援・共創プロジェクト支援基金**」を造成し、これを財源とする「**(仮称)共創支援型補助金交付**」制度を創設。
- 1年目に、共創のまちづくりパートナーとなるNPO法人・企業等の取組みを公募し、審査等を経て数件の認定プロジェクトを内定するとともに、クラウドファンディング型ふるさと納税(CF)を実施し寄附金による資金調達を開始。
- 2年目以降、市は認定プロジェクト実施者に対し、同基金を原資として補助対象経費の「2分の1以内(定率分)」を交付。事業完了時には、CF受入実績の「2分の1以内(CF嵩上げ分)」を交付。定率・嵩上げ交付の合算は10分の10以内。
- 市民や寄附者から高い「**共感**」「**地域性**」「**準公益性**」「**計画性**」「**発展・継続性**」が認められた取組みにおいては、最大で補助対象経費の10分の10以内の交付となるほか、ケースによってはこれらの期間を短縮した取り組みも可能となる。

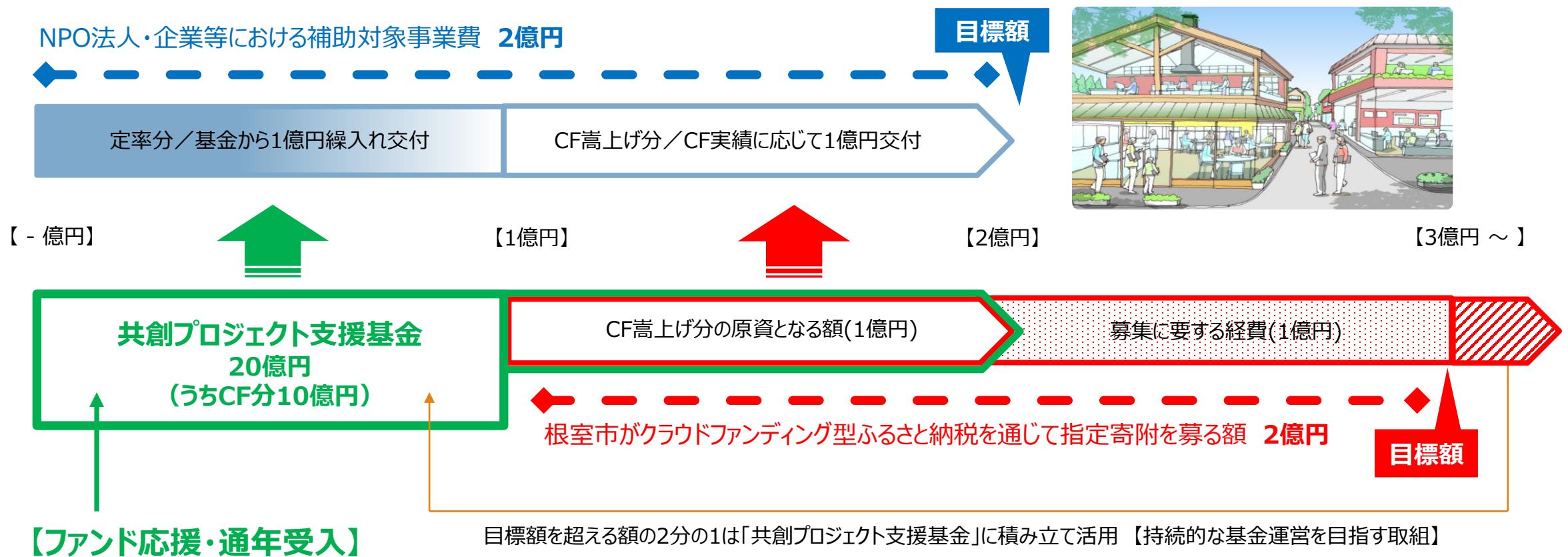
## 《運用の流れ》



# ねむろ“共創”のまちづくり元気ファンド 【運用フロー②】

- 本ファンドは、専らNPO法人・企業等に対する応援寄附金の受入れとその活用が中心。取崩し型基金として基金をそのまま事業の財源として予算歳出に繰り出す。
- 寄附者の視点に立ち、案件ごとに寄附を募る「プロジェクト支援型(=CF嵩上げ分)」のほか、ファンド造成の主旨そのものに共感を呼びかける「ファンド応援型(=定率分)」による寄附を受入れ。【多様な選択肢の提供】
- NPO法人・企業等の視点に立ち、「定率分(=ファンド応援型)」に加えて、実績に応じた「CF嵩上げ分(=プロジェクト支援型)」を加算交付できる補助金 【リスク逡減、計画性の確保】

## 制度運用に関わる「定率分」・「CF嵩上げ分」の実施イメージ





根室発、ふるさとへの心。

## 《第3条関係》

その他、防災対策基金など  
寄附者の意向を反映するための  
4基金の運用

# その他、寄附者の意向を反映するための基金

- 寄附者の意向を反映するため、受入れた寄附金を条例第3条に定める4つの基金へ積立
- 単年度の**積立て額は、寄附金の受入れ状況等を踏まえ、下記をベースに都度、歳入歳出予算で定める**
- これら基金は、必要に応じて随時処分・活用し市民サービスの向上に努める

## ■ ふるさと応援寄附条例第3条に定める基金への積立て計画【R7-R16】

基金の名称	累計積立額 R6年度末 現在高 a	年度別積立額（第10期総計）											累計積立額 R16年度末 c=a+b	
		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	計 b		
根室市防災対策基金 (昭和49年条例第1号)	22.0億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	1.0億円	23.0億円 (21.5%)
根室市図書館図書充実基金 (昭和50年条例第43号)	1.4億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	1.0億円	2.4億円 (2.2%)
根室市公共施設等維持補修基金 (平成19年条例第27号)	16.2億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	0.1億円	1.0億円	17.2億円 (16.1%)
根室市総合体育館建設基金 (平成28年条例第13号)	14.5億円	16.0億円	16.0億円	15.0億円	—	—	—	—	—	—	—	—	47.0億円	61.5億円 (60.2%)
合計	54.1億円	16.3億円	16.3億円	15.3億円	0.3億円	50.0億円	104.1億円 (100.0%)							

注) 「累計積立額（R6年度末）a」欄は、第9期根室市総合計画の初年度である平成27年度から令和6年度までの10か年におけるふるさと応援指定寄附金を原資とした累計積立て額である。

